

議員と語りかい 報告書

(福山 : No.1)

開催日時	平成26年11月 5日 (水) 曜日 10時30分~12時00分
開催場所	比曾木野地区公民館
参加人数	11人
出席議員(6人)	池田 綱雄、松元 深、時任 英寛、徳田 修和、前島 広紀、岡村 一二三
役割分担(2班)	班 長(池田 綱雄) 副班長(時任 英寛) 記録係(前島 広紀)

<意見交換会での主な意見等>

◆1. 地域の概要: 8つの集落からなり、47世帯、115人の住民が暮らす。(昭和60年は294人だった) 80歳以上が72人、20歳以下は8人、小学生は1人、高齢化率は62%。平成21年4月と平成26年4月を比較すると30人減少。

◆2. 親水公園や地区公民館などの草刈りを、年4回行っている。高齢化しており、作業が困難。5年後には、地区が消滅するのではないかと。親水公園の草刈りなどは、市でできないか。

◇【議員回答】市当局に伝える。

◆3. 森林管理署の山に2,000mの簡易舗装の林道整備が行われた。大型ダンプが何百台も通過し、道路にまいた碎石が側溝に流れこんでいる。以前はきれいな生活道路であった。福山支所や施工業者に改善を申し出たが、3年余り放置されている。道路の補修を要望する。

◇【議員回答】現地を確認し、対策を検討する。(福山総合支所と連携し対応する)

◆4. 市道大家敷線、あと300m位の整備を要望する。予算に計上されているが、用地買収が進まないため遅れている。地主との交渉を進めてほしい。

◇【議員回答】調査して報告する。

◆5. 空き家対策(50戸ほど)をなんとかできないか。

◇【議員回答】倒壊の危険がある空き家については、市の撤去助成制度がある。

◆6. 遊休農地対策として、農業法人化を進めて、へき地の農業活性化を求める。

(畜産農家が減少し14戸である。竹林の被害も出ている)

◇【議員回答】国の「農地中間管理事業」制度に準じて、市としては9月議会で補正予算を計上し、職員を2人配置して対応するなどの措置を講じている。農業委員会とも連携しながら取り組んでいる。

◆7. 公民館に洋式トイレを設置できないか。

◇【議員回答】公民館長がいろいろな要望をまとめて市に提出してほしい。(まちづくり計画書の要領で)

◆ 8. 公民館の周りの土側溝を、コンクリート側溝にしてほしい。

(イノシシが土側溝を掘り返すので、詰まってしまう)

◇【議員回答】 公民館長がいろいろな要望をまとめて市に提出してほしい。(まちづくり計画書の要領で)

◇ 9. 【議員質問】 11月3日の文化の日に、この地域で文化祭が行われているか。

◆【参加者回答】 福山町としての取組はあるが、この地域からは参加していない。

◇ 10. 【議員質問】 人口減少対策について、どうすればよいと思うか。

◆【参加者回答】 国分市街地へ早く行ける方法があれば住みやすくなるので、ここに移り住む人があるのでは。現在は、10号線を使って下っている。また、高速道路のスマートインターが考えられないか。企業誘致について、水の便が悪いこともあって断念した経緯がある。水の対応を考えるなどして、検討してほしい。